



検索・中野あきと

みどりと清流

日本共産党市議会議員 中野あきと事務所ニュース

〒191-0041 日野市南平6-25-1 (南平ビル1階)

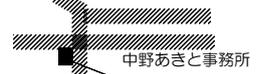
(電話・FAX 042-599-3350) 発行責任者 小山敏正

2019年
4月発行

第197号

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい

浅川



南平駅

←八王子

新宿→

中野あきと市議 3月議会一般質問

「痛み」を伴う「行革」を見直し 暮らし優先の日野らしい市政を

岩盤規制を取り払うとして法律が軽んじられ、職員の中で法規範意識が低下したこと。
と捉え、非正規化や民営化、規制緩和の実態をただしながら、「行革」からの脱却と市民の暮らしと営業、地域経済を第一にした改革を求めました。

第一に、財政難を理由にした負担増と施策の切り下げで、市民の暮らしがますます苦しくなっていること。
第二に、退職者不補充による非正規化と民営化により、公務労働の分野で低賃金の非正規市民をつくり出したこと。
第三に、退職者不補充と民営化により大幅な公務員の削減が行われ、正規への荷重負担と職場内での公務員としてのミッション性（使命）の共有、コンプライアンス（法令順守）機能が低下したこと。
第四に、学校給食や保育園を始めとした分野の民営化・外部化を進めたことで、行政が系統的に蓄積しておくべき専門性が失われてきたこと。
第五に、規制緩和の流れの中で、



▲3月6日 参議院予算委員会で質問する吉良よし子議員

大学生/奨学金借り控え・週6バイト 吉良よし子議員が実態を示し追及

吉良よし子参院議員は、3月6日の参議院予算委員会で奨学金返済に苦しむ若者や、生活苦でアルバイトに追われる大学生の実態を示し、安倍首相を追及しました。

将来重い負担となる「奨学金」については借り控えが起き、大学生協連の調査では奨学金受給率は11年をピークに7年連続して減少し、アルバイトに従事する学生は83.6%に急増していると指摘。高い学費の値下げに踏み出すべきだと主張しました。

「行革」の問題点は……

この25年余り全国の自治体で行われてきたいわゆる「痛み」を伴う「行革」は、市民の暮らし、地域経済、そして地方自治に深刻な事態をもたらしてきました。
しかし、日本でも世界でも、個人の

尊厳や多様性を大切にしていく歴史的うねりが生まれ広がる中で、こうした政治手法を見直す事が求められているのではないのでしょうか。
3月議会の一般質問では、日野市の「行革」の問題点をたえました。

担当部長の答弁で……

この20年で正規職員が269人減り、平成30年度で正規1015人に対し、非正規1062人になり非正規が正規を上回る実態になっていること。子どもの貧困対策や食教育で重要な役割を担い期待されている5つの学校給食直営校をさらに民間委託への切り替えていくことが明らかにになりました。

市長は答弁で

「これまでの日野の良さをいかしていく。そのための努力をこれからもして行かなければならない」としながらも、「ある程度の民間委託は仕方がない」と今後とも民営化を推進する立場を表明しました。

非正規化、民営化、規制緩和：その弊害、問題点は明らかに顕在化しています。もうこの20年間地方自治体を席卷した「行革」から開放されて、市民の暮らしの直接支援と日野らしい地域づくりへの転換を図ることが求められていると市長に呼びかけて終わりました。

短信

また健康保険が農民まで行き渡らぬ時代。津軽の病院に若い医師が赴任する。主な仕事は死亡診断書を書くことで、農民の多くは病院には来ず担ぎ込まれたときは大半が手遅れだった▼多いのは結核。新薬のストレプトマイシンは効き目抜群だが高価。助かる可能性があるのに手を差し伸べられない。医師の役割は何なのかと自問する。医師の名は津川武一：後に日本共産党の衆院議員としても活躍する▼やがて各地の苦い経験の中から運動が生まれ、61年には国保（国民健康保険）が発足。医療保険は国民全体に及ぶようになる。映画『寅さん』の中で「お兄ちゃん保険証ないからねえ」と、さくらが言っていたが、保険証には先人たちの重い歴史が刻まれている▼いま、「国保」の保険料が高く滞納問題が深刻化している。それが更に連続値上げされ、8割の自治体で平均4・9万円もの大幅値上げの危険があるという。「公費1兆円投入で国保料を『協会けんぽ』並みに下げ皆保険制度を守るのか」

「連続・大幅値上げを許すのか」が、統一地方選・参院選の大争点となった▼安倍政権は独自の努力で国保の減免措置を講じる自治体に対しても「解消」の圧力を掛けている。社会保障から国民を医療から遠ざける「相互扶助」への変質。「それをやっちゃお終いよ」という寅さんの声がする。(K)

《紹介します》

日野市の「高齢者民間住宅家賃助成制度」

- 日野市の助成額は、家賃月額額の3分の1の額、1万円を上限とします。
- 助成対象世帯は、
- ① 満65歳以上の一人暮らしの世帯、満65歳以上の者を含む満60歳以上の者のみで構成される世帯。
 - ② 3年以上日野市に住所を有している世帯。
 - ③ 民間アパート、借り家、借間の家賃を払っている世帯。
 - ④ 世帯全員の収入の合計が、別に定める方式により算定した基準額以内の世帯。
 - ⑤ シルバーピア、公共公営住宅、社宅などに居住していない世帯などの条件があります（日野市ホームページより）。
- 申し込みは市役所高齢福祉課です。
- 「公営住宅は倍率が高くて入れない」「収入が減り、家賃を払うのが大変」という方は年々増えています。この制度があることを周りの方に知らせていきましよう。
- 中野あきと市議は、高齢者家賃助成制度を拡充するとともに、障害者、若者をはじめすべての市民対象のあらたな家賃助成制度を要請しています。

南平にお住いの民間の賃貸住宅に住んでいる方に「高齢者民間住宅家賃助成制度」があることをお知らせしました。さっそく手続きをしようとしたら、所得が3千円オーバーで対象にならなかったそうです。大変残念がっていました。助成制度があることを知らない方も多いと思いますので、制度の概要を掲載しました。詳細は市役所高齢福祉課にお問合せ下さい。

(中野あきと事務所)

◇ミニ・ニュース◇

◆ご用心！警察を名乗るオレオレ詐欺？

日野警察と言って息子が何か悪いことしたというような電話がありました。私が「署長さんの名前は」と聞いたら黙ったまま、食堂のおばさんの名前を聞いても黙ったままでした。息子に代わってと言うと、いま裁判所に居ると言う。「貴方の大学はどこですか、何期生ですか」と聞いても黙っています。

郵便配達の人が来たので、いま、こういう電話が来ました言ったら、それは詐欺ですよと言われました（中野事務所に来られた方から聞いた話）。

◆全国学校給食甲子園で日野第一小が優秀賞！

受賞理由は「とくに味のバランスに優れていた」ことです。日野市の学校給食は市内の農家から届いた新鮮な野菜を使って、栄養士さんが素材そのものの味を引き出せるような献立を考え、調理員さんが心を込めて調理します（ちなみに受賞したメニューは、黒米ごはん、なんちゃってロールキャベツと胡麻和え、かき玉汁でした）。

◆3/12日現在、保育園待機児童が167名

3月13日の市議会予算委員会で、保育園の待機児童が167名に上ることが明らかになりました。日本共産党市議団が求めた緊急1歳児受入事業は12名の定員が確保されましたが、22名の応募があり10名不足しています。

4月に預ける保育園が無くて仕事を辞めざるを得ないという保護者を出さないためにも、日野市は緊急対策を講じる必要があります。

《次回無料法律相談》

日野市役所6階共産党控室 午後1時～3時

5月9日（木）※お申し込みは下記へ。

清水とし子事務所 ☎042-582-1042



「後期高齢者医療保険・窓口負担の2倍反対」 平山住宅で市議会へ請願提出の取り組み

安倍政権は参院選後に、75才以上 対象の後期高齢者医療保険の窓口負担の値上げを狙っています。

平山住宅老人会では役員会で「年金が下がり続けて大変。その上、医療費が上がれば生活ができない」との話が出ました。平山住宅は高齢化が進み、75才以上が345人（約25%）。その上、一人暮らしも増加し年金だけの暮らしは大変で、保険料・医療費の窓口負担の値上げは困る人が大半です。

平山住宅自治会、老人会では、日野市議会に「値上げに反対する意見書を求める請願」を提出するために、署名の取り組みを行っています。（平山住宅・小俣昭光）

〈写真で見る南平今昔 ①〉

おかし南平駅への入り口は麦畑



昭和20年代、今の南平駅入り口付近一帯は麦畑（夏は水田）でした。

上の昔の写真で、右奥の高い木のところは今の「田中稲荷」、真ん中の奥が南平駅でした。手前の麦畑は今のヤオコーです。当時は二毛作で、写真は麦畑を青年団が共同で消毒作業をしている場面です。

（写真は南平7丁目 清水守男さんの提供です。）



しんぶん
赤旗

日刊●月3497円 日曜版●月930円

◎短期間のお試し購読。一部売りも。

お気軽にお申し込みを。中野あきと事務所

